

# Topic 34

## 米国コロンビア特別区州の VCP

- 1) こんなところです
- 2) コロンビア特別区の VCP

---

お疲れ様です。環境メルマの佐藤です。今週は、コロンビア特別区にスポットを当ててブラウンフィールド再開発をみてみます。

### 1) こんなところです

コロンビア特別区は、メリーランド州とバージニア州の間に位置する米国首都です。総面積は約 180km<sup>2</sup>、新宿区の 10 倍弱程度の広さです。米国でも日本でも、通称「D.C.」と呼ばれていますが、これは「District of Columbia」の頭字語なのですね。それではなぜ「District of USA（アメリカ合衆国の特別区）」ではなくて「コロンビア」なのか？実は英語のColumbiaという言葉は、ちょっと詩的な感じを含んだ「アメリカ合衆国」の呼び名なのです。これは、かの有名なアメリカ大陸発見者のコロンブス（Columbus）さんにちなんでいるのですね。ですから「D.C.」ってちょっと気の利いた感じ？の地名だと個人的には思うのです。日本に例えると「やまと特別区」とかいう感じでしょうか。

DC が誕生したのは 1790 年 7 月 16 日。政治的中立性を保つため、連邦政府が単独で管轄しています。ここにはホワイトハウスをはじめとする多くの連邦行政機関が存在していることはもちろんのこと、世界的有名な巨大博物館郡のスミソニアン、リンカーン大統領が暗殺されたことで知られるフォード劇場など多くのランドマークがあるため人気の観光地です。

### 2) コロンビア特別区の VCP

当然のことながら、ここは行政地区であり工業とはほとんど無縁の場所。ですからブラウンフィールドはほとんど問題になっておりません。しかし、一応 DC の環境厚生局が運営する VCP が存在します。ちなみに、2005 年の時点で VCP 登録サイトは 4 件。もうすぐ浄化修復が完了するサイトが 2 件あるようです。新宿区の 10 倍ぐらいの面積にブラウンフィールドが 4 件のみですから、土壤環境が比較的良好なところといえます。

それにしても、この地にブラウンフィールドがほとんどないことは予測可能な事実。なのに、わざわざ VCP を立ち上げているのには何か理由があるのかな？と思いました。

今週は、ちょっと特殊なケースのご紹介になりました。

来週は、環境メルマはお休みを頂きます。再来週は、メリーランド州の VCP をご紹介いたします。

Thanks God It's Friday!

Thanks God It's Brownfield!!

環境メルマ 佐藤 ([t.sato@ers-co.jp](mailto:t.sato@ers-co.jp))

---

坂野のつけたし ([banno@ers-co.jp](mailto:banno@ers-co.jp))

Nickname -- 「DC (そのまんまじゃん) 」

事例紹介 - さあ困った : DC の主要産業は **government** というわけで、鉄鋼工場や石炭採掘場や紡績工場や廃棄物処分場とは基本的には無縁です。また、1800 年にフィラデルフィアから首都を動かして以来、アメリカの中心として栄えてきた町であり、あるいは、アメリカの威信もあって、失業やスラム化などで打ちひしがれたブラウンフィールドも基本的にはここには見られないのかもしれませんが。まあ、DC を「いいところ」と呼ぶかどうかは個人の好き好きだろうとは思いますが…。